

2021年度 電子情報通信学会 第1回 SWIM 専門委員会 議事録

○開催日時:2021年5月21日(金) 17:00-19:00

○場 所 :オンライン開催

○出席者 : 石野○, 五月女○, 林○, 能上○, 山田○, 工藤○, 丸山○, 須栗×, 堀米○, 片岡○, 宮西×, 増井×, 黒瀬×, 小松×, 北村×, 辻○, 上田×, 伊藤○, 染谷×, 平塚○, 宇田川○, 小野里○, 小倉○, 荻野○(敬称略・順不同)

○議題:

- 宿題/依頼事項の確認
- 活動報告
- 2021年度計画
- 研究会・専門委員会の準備状況等
- SWIM活性化策

1. 宿題/依頼事項の確認

ファイル: ¥SWIM 専門委員会¥マシメント¥課題管理帳票 2021.xls

2. 活動報告

(1)年度末事務処理(能上, 五月女)

- 1)「<剰余金>送金・返金連絡票の経理課への提出済み(3/12)
- 2)「出納帳」、「形態別様式」、「通帳のコピー」、「現金等有高表」提出済み(4/5)
- 3) 監査報告書

(2)2020年研究会論文発表件数推移(片岡)

資料 集計 14-20.pdf

(3)Google Drive による SWIM 関係書類共有の提案(林)

これまでは書類をメール添付でやり取りしていた。最新版の所在がわかりにくいので、専門委員会の共有フォルダを用意した。今後の専門委員会では、以下の運用を提案する。

- 今後, SWIM 専門委員会の書類は, Google Drive の“SWIM 専門委員会”傘下にあるものを正本(最新版)として管理する。専門委員は Gmail アドレスを申請し, swimkanji@gmail.com ドライブを共有することで, ドライブにあるファイルを開覧・更新可能になる。
- “SWIM 専門委員会”のフォルダ構成
 - ・基本年度毎(2019, 2020, 2021 など)
 - ・共通事項は独立フォルダ(世話人業務, 専門委員名簿など)
- 更新する場合は, 直接アプリケーションで開かずに, 一旦ローカル PC にダウンロードして更新し, バージョンを変えてアップ UP する運用とする。
- ただし, 専門委員会宛の ML でやり取りする場合には, 議事や議事録のファイル添付は継続する。

(4) 優秀論文賞の審議

2020年度SWIM研究会年間優秀論文賞選奨委員会にて、次の論文を受賞候補に選定した。SWIM専門委員会にて、専門委員会にて受賞候補者の承認可否を採決。 **専門委員会にて承認された!**

論文: 「SWIM2020-8 持続可能な開発のための IT と AI のガバナンスと評価」

著者: 小倉博行(日大)・原田要之助(情報セキュリティ大)・馬奈木俊介(九大)

- 来年度からは、優秀論文は第一回研究会で表彰するタイムスケジュールを進める
- 今年は第二回研究回の冒頭で表彰 次回は SC 研と共催なので時間割を調整すること

3. 2021 年度計画

① 2021 年度の各研究会の開催場所・世話人・テーマ

	日時	開催場所	世話人	CFP	プログラム発表申込締切	論文件数	ページ数予定	備考
第1回研究会	5/21-22 (金)-(土)	オンライン	辻	1月中旬	3/5	11 (12)	70	デジタルエコノミーとインタプライズ, 一般 ※KBSE と共催
第2回研究会	8/27 (金) 9:30-15:40	オンライン開催 CFP 発出済	山田			11	70	ソサエティ 5.0 に向けたサービスコンピューティングとインタプライズモデル化技術, 一般 SC と共催
FIT 2021	8/25-27 (水)-(金)	オンライン開催	林			--	--	FIT 内で開催
第3回研究会	11/27 (土)	機械振興会館 可能なら 6F	小倉	7月中旬	9月下旬	10	60	経営と IT, 一般 (ワークショップ)
第4回研究会	2/18 (金)	機械振興会館 可能なら 6F	工藤	11月上旬	12月中旬	8	50	ビジネス評価と信頼性, 学生セッション, 一般
総合大会	3/15-18 (火)-(金)	新潟大学	荻野			--	--	
					合計	40	250	

② 2021 年度専門委員会計画

専門委員会の開催は研究会開催日に合わせた開催とする。第2回のみ 8/31(月)に開催とする。

	日時	開催場所	テーマ
第1回専門委員会	5/21(金) 午後	オンライン	年度実行計画 FIT2021 フォロー
第2回専門委員会	8/30(月) 10-12 時	オンライン	来年度計画, 功労賞他 年度実行計画フォロー 2022 年度事業計画
第3回専門委員会	11/(土) 10-12 時	機械振興会館	2022 年度体制 総合大会フォロー
第4回専門委員会	2/18(金) 10-12 時	機械振興会館 1F102 予約済	論文賞選考委員会の立ち上げ 2022 年度新体制の提出

3. 研究会・専門委員会の準備・活動状況

(1) 第2回研究会

① SC研との共催する方法(山田)

- FIT委員会からも連絡があり、共催方法を調整して合意した。
- FITの一般論文申込み〆切 5/11, SWIMの論文申込み 6/21

② CFP発出, 論文募集, 基調講演者の選定(山田)

- CFP発出済み
- 基調講演なし
—6/21に申し込みを締め切ってから、集まった論文数で判断する
—基調講演なしで、質疑の時間を増やすという方法もある

(2) 今後の専門委員会の開催

2020年第4回専門委員会で以下が決定した。

- ZOOMは信学会のアカウントは使わない前提でオンラインマニュアルを作成している。当面は、リアル and/or オンライン、世話人のアカウントあり or なし、世話人の保有機材等で、その都度決定する方針とする。
- 専門委員会も、研究会の開催方法に基づいて決定する。

(3) 研究会開催形態の決定方法

コロナ禍が終息しない状況で、計画していた研究会の開催方法を決定する手順を決める。

- 中止・オンラインオンリー開催・ハイブリッド開催・会場での対面開催, を選定
 - 情処学会は、オンラインの様子を会場のスクリーンに映している。標準化委員会では、プロジェクトとマイクを配って会場の声を拾う。5-6人で一人の集音マイクを設置して質疑に使う。
 - 発表スライドを表示して、同時に発表者の顔を出せば臨場感が出せる。
https://enjoy.sso.biglobe.ne.jp/archives/zoom_powerpho/
 - 発表後の質疑応答用のマイクをどうするか、などの準備がある。この場合スタッフが必要
- 基準は、電子情報通信学会における研究会開催のガイドラインに基づく
- 開催時期の状況(緊急事態宣言, 蔓延防止など)で決定し、開催の1ヶ月前に公表
 - 次回の8月専門委員会ぐらいには決める。対象は第3回研究会

5. SWIM研究会活性化

(1) 基調講演者候補リストの更新

潜在的な候補を含めて、基調講演者候補があれば、リスク化することを提案する

2020年5月10日の増井先生からNTTドコモ研究所の岸山祥久氏は候補者に含めた。

ファイル: ¥SWIM 専門委員会¥マゼンメント¥基調講演者候補 2021.xls

(2) その他

- 8月になったら2022年度計画を作り、各回の世話人を決める。
- 本日の発表者に発表スライドを須栗先生に送付してもらうように依頼する